

がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン
がん治療のブレイクスルーを担う医療人育成

第29回 東京大学・横浜市立大学・東邦大学・ 自治医科大学合同セミナー

2/20 (fri) 18:15~19:45

～がんとリハビリテーション～



がん罹患患者は年々増加し、国民の2人に1人が一生の間がんと診断される時代になりました。診療技術の進歩とともに生存期間も延長し、がん生存者は激増しています。さらに、転移があっても長期生存が可能になり、がんを慢性疾患としてとらえるパラダイムシフトが生じています。がんと共存し、ADLを維持しQOLを改善するためにはリハビリテーションが必要ですが、日本ではまだまだ実践されている施設は少ないです。本講演では実例を交えつつ、がん患者に対するリハビリテーションの意味、実際の方法などについてお話しさせていただきます。

日時：平成 27 年 2 月 20 日 (金) 18:15-19:45

場所：東大病院中央診療棟 II 7 階大会議室 (連携大学遠隔同時講義を予定しています)

演者：篠田裕介 (東京大学医学部附属病院リハビリテーション部 講師)

高橋雅人 (東京大学医学部附属病院リハビリテーション部 リハビリテーション副技師長)

演題：がんとリハビリテーション

当セミナーは、がんプロフェッショナルの養成、がん治療のブレイクスルーを担う医療人育成のために設置されたプランです。がん医療に関心のあるすべての若手医師、医療スタッフのご参加を歓迎いたします。

[会場] 東大病院 中央診療棟 II 7 階大会議室
〒113-8655 東京都文京区本郷7-3-1

[お問い合わせ先] がんプロ事務局 稲田修士
shinada-tky@umin.ac.jp

